miHubセキュリティホワイトペーパー

2.0版

MI-6株式会社

目次

1　利用者との責任分界点

MI-6株式会社の責任

MI-6株式会社は、以下のセキュリティ対策を実施します。

- miHubアプリケーションのセキュリティ対策
- miHubアプリケーションに保管されたユーザーデータの保護
- miHubアプリケーションの提供に利用するミドルウェア、OS、その他インフラのセキュリティ対策

当社におけるユーザーデータの取り扱い

- 当社の従業員がお客様の承諾なくアプリケーションにアップロードされたユーザーデータを利用することは原則としてありません。
- 利用規約やプライバシーポリシーにおいて規定される場合を除き、当社がユーザーデータを業務委託先を含む第三者に転送することは原則としてありません。

お客様の責任

お客様は、以下のセキュリティ対策を実施する必要があります。

- 各利用者に付与されたパスワードの適切な管理
- miHubアカウントの適切な管理（登録、削除、組織管理者権限の付与など）
- アプリケーションにアップロードする情報の管理
- アプリケーション内の情報の公開範囲や操作権限の設定、管理

2　データ保管場所

- お客様からお預かりしたデータは、Amazon Web Services(AWS)上で日本国内に保管されます。

3　データの削除

削除する条件と削除タイミング

- miHub利用に関する契約が終了した場合、契約終了から1ヵ月以内に、お客様からお預かりしたデータは完全に消去されます。

削除対象となるユーザーデータ

- 次のデータを除き、利用者がアップロード・入力した生データ及びそれらを用いて生成されたデータを含む全てのデータが削除されます。
    - サービスの契約に関するデータ及び契約管理者の氏名、メールアドレス

4　ラベル付け機能

- お客様は、主に以下の項目名を作成または変更することで情報のラベル付け・グルーピングを行うことができます。また、詳細は、サービス内からアクセスできる操作マニュアルにてご確認いただけます。
    - テーマ管理機能
        - 「テーマ名」「プロジェクト名」「ワークフロー名」など
    - メンバー管理機能
        - 「グループ名」
    - データベース管理機能
        - 「データベース名」
    - 特徴量生成機能
        - 「解析名」

5　利用者登録および無効化

お客様は、契約の範囲内において以下の通り、自由にユーザーの登録・無効化を行うことが可能です。また、詳細はサービス内からアクセスできる操作マニュアルにてご確認いただけます。

利用者登録

- 契約時においては、当社のカスタマーサクセスにてユーザーを登録できます。
- 以降は、管理者のみがユーザー管理画面からユーザーを招待できます。

利用者のアカウント無効化

- 管理者のみがユーザー管理画面からユーザーを無効化できます。

6　アクセス権の管理

- お客様は、登録したユーザーの権限を、自由に切り替えることができ、ユーザーごとに必要な情報にのみアクセスする権限を設定できます。また、詳細はサービス内からアクセスできる操作マニュアルにてご確認いただけます。
    - 設定できる権限は、「テナント管理者」「グループ管理者」「一般利用者」の3つです。
    - ユーザーがサービスにアクセスするための「ID」「パスワード」を用いた認証を設定する必要があります。
    - また、希望する場合は、ソフトウェアトークンによる二段階認証を設定することも可能です。

7　パスワードの配布方法

- ユーザーを新規登録した場合、ユーザーに初期パスワードが自動配信されます。また、初回ログイン時に、ユーザーは初期パスワードを変更する必要があります。
- ユーザーはパスワードを忘れた場合、自らパスワードの再設定を行うことが可能です。

8　暗号化の状況

- データベースに保管される、お客様の各種情報（氏名やメールアドレスなどの個人情報、アップロードされたデータや生成されたデータなどのユーザーデータなど）は、AWSのKMSを使用して暗号化されています。
- お客様の端末と、システムとの間のインターネット通信は、TLS1.2もしくはTLS1.3によって暗号化されます。

9　変更管理

- 利用者への影響が見込まれるサービスのアップデート情報を始めとした、各種の変更に関する情報は、サービスのトップ画面またはサービスに登録されたメールアドレス宛てに電子メールを送付することにより通知を行います。
- また、メンテナンスの開始及び終了については、サービスに登録されたメールアドレス宛てに電子メールを送付することにより通知を行います。

10　手順書の提供

- お客様がサービスを利用する際の手順は、サービス内からアクセスできる操作マニュアルにて確認することが可能です。

11　バックアップの状況

- データベースに保管される、お客様の各種情報（氏名やメールアドレスなどの個人情報、アップロードされたデータや生成されたデータなどのユーザーデータなど）は、日次でバックアップを取得しています。バックアップは、7世代分保管されます。
- バックアップデータは、AWSの複数の拠点に分散して保存され、それぞれの拠点でコピーが保持されています。
- バックアップデータはサービスの復旧を目的としているため、個々のお客様からのバックアップデータの復元

等に関する要望は、承っておりません。

12 ログのクロックに関する情報

- miHubサービス内で提供されるログは、タイムゾーンJST(UTC+9)で提供されます。
- ログの時間は、AWSが提供するNTPサービスと同期しています。

13 脆弱性管理に関する情報

- miHubでは、定期的に開発チームによるWebアプリケーションの脆弱性診断を行っています。
- miHubの開発チームは、利用するOS、ミドルウェア等に関する脆弱性情報を、定期的に収集しています。
- システムで利用しているコンポーネントに対する脆弱性パッチが公開された場合は、社内のプロセスに従って、速やかに適用します。

14 開発におけるセキュリティ情報

- miHubシステムの開発では、情報セキュリティマニュアルやコーディングスタイルガイド等の各種社内ドキュメントを整備し、ルールに沿った開発を行うことで、開発時点からセキュリティ対策を行なっています。

15 インシデント発生時の対応

- 当社が定めるセキュリティインシデントが発生し、ユーザーに影響がある場合、もしくは影響が発生する恐れがあると当社が判断した場合、インシデント発生から72時間以内を目標にお客様担当のカスタマーサクセスもしくはサービスからの電子メールにてユーザーに通知を行います。
- 情報セキュリティインシデントに関する問合せは、本セキュリティホワイトペーパー末尾の「miHubサポート担当」窓口より受け付けています。

16 お客様データの保護及び第三者提供について

- お客様から預かったデータを適切に保護することは、MI-6株式会社の責任です。ログデータを含むお客様データは、不正なアクセスや改ざんを防ぐため、miHub開発チームの一部の人間しかアクセスできない、限られたアクセス権のもとで保管されます。

- 但し、裁判所からの証拠提出命令など、法的に認められた形でお客様のデータの提供を要請された場合、MI-6株式会社は、お客様の許可なく、必要最小限の範囲で、お客様情報を外部に提供する可能性があります。

17 適用法令

- お客様とMI-6株式会社との間の契約は、日本法に基づいて解釈されるものとします。

18 認証

- MI-6株式会社は、情報マネジメントシステム認定センター(ISMS-AC)が運営する、ISMS適合性評価制度における、ISMS認証[1]を取得しています。
- MI-6株式会社は、情報マネジメントシステム認定センター(ISMS-AC)が運営する、ISMS適合性評価制度における、ISMSクラウドセキュリティ認証[2]を取得しています。

【ISMS認証登録範囲】 ・マテリアルズ・インフォマティクスを基軸とした材料開発の支援、コンサルティング ・マテリアルズ・インフォマティクスおよびDXに関する製品開発 ・ラボラトリーオートメーションに向けた自律実験システムの開発およびコンサルティング 2024年5月30日付 適用宣言書 第2.0版
【ISMSクラウドセキュリティ認証登録範囲】 miHubの提供に係るクラウドサービスプロバイダとしての研究・開発・提供、及びAWSのクラウドサービスカスタマとしての利用に係る ISMSクラウドセキュリティマネジメントシステム

19 miHubにおける物理的な機器の廃棄及び再利用時のセキュリティ

- 当社クラウドサービスのインフラストラクチャとしてAWSを利用しています。
- miHubにおいて使用されるサーバー、ネットワーク機器等の装置は全てAWSが管理しており、AWSの取り組みに則って管理されています。
- 装置の処分・再利用においては、AWSのポリシーに従い、セキュリティを保った処分・再利用が行われています。

[1] https://isms.jp/lst/ind/CR_IS_x0020_755944.html

[2] https://isms.jp/isms-cls/lst/ind/CR_CLOUD_x0020_823396.html

20 外部クラウドサービスの利用

- miHubでは、次に示す機能を運用するために、外部のクラウドサービスを利用しています。当社セキュリティホワイトペーパーに記載されている内容は、以下で示すクラウドサービスにて管理されている範囲には及ばず、また、その内容の遵守を保証するものではありません。

クラウドサービス	機能	運営会社	情報
Amazon Web Services	インフラ構築,運用	Amazon Web Services Inc.	個人名、メールアドレス、ユーザーデータ
Auth0	認証	Okta Inc.	メールアドレス
MicroCMS	マニュアル提供	株式会社microCMS	
Hubspot	学習動画コンテンツ提供	HubSpot Inc.	

改訂履歴

版	改訂日	改訂内容
1.0	2025/07/01	初版発行
2.0	2026/06/16	第2.0版発行 ・ラベル付け機能の項目追加 ・ISMS-ACサイトのURL追加

この資料に関するお問い合わせ

MI-6株式会社
miHubサポート担当
TEL: 03-6824-5159
Email：cs@mi-6.co.jp